

生徒会総務委員の前田さんからは・・・

あけましておめでとうございます。

2025 年は仲間と共進しながら歩んできたと思います。私にとって 2025 年は初めてのことばかりで何度も何度もネガティブな感情を抱きながらも頑張って今までやってきました。ですがどうしても自分だけでは頑張れないことがあります。そういう時は仲間を頼ってきました。支えられてきました。何か自分でやるのが苦しくなった時、やる気が出ない時などに仲間が頑張っている姿を見て「頑張ろう」と思えました。仲間に支えられ、今の自分があります。だから仲間をどんどん頼って良いと思います。せっかくこの川中で仲間と学んでいるのだから、教えてもらったり、支えてもらったりすることも、仲間と学ぶことの大切さだと思います。

私がこの4カ月を頑張ってきたのは、生徒会の仲間が「手伝おうか」や、悩んでいたときに「相談に乗ろうか」「ここを変えたらよくなるんじゃない」などの助けとなる声をかけてくれたこと、「共進」という同じ目標に向かう仲間の、全校をよくしようと呼びかける姿によって乗り越えてこれました。私のクラス 2B では、合唱祭の取組で、議員の栗野剛輝さんや学級委員の高木彩衣さん、一色隼綺さんを中心として、オール 5 が取れるように呼びかけしてきました。栗野剛輝さんは全員が聞いてくれるように優しく呼びかけをしていました。一色隼綺さんはタイマーを使って2分前着席の呼びかけをしていました。高木彩衣さんは2分前着席の呼びかけを時計を見て行ったり、学習でも自分から積極的に発言したり、清掃を静かに隅々まで行ったりしていました。2B の仲間も私も、学級のために動いてくれる人がいるから、どんな時も心の支えになってくれました。だからこそ、自分がやるべきこと、自分にしかできないことは全力でやろうと思えました。前向きに目標に向かおうと思えました。仲間と自分とが向かい合うことで、周囲が変化していく姿も多く見つけました。生徒会活動を盛り上げるためにおはよう日に参加し、先駆けて大きな声で挨拶してくれる人、登校清掃ボランティアに参加してくれる人など、たくさんの人が盛り上げてくれることによって、生徒会活動が盛り上がり、全校がよくなっていったと思います。

これからの 1.2.3 月は次の学年の準備や高校に行くための準備になっていくと思います。これからたくさん辛いことや乗り越えないといけない壁が現れると思います。まずは自分で挑戦してみましょう。僕は「3年生の 0 学期」という言葉を大切に、学習面では自分の過去最高点を目指し、生活面ではよりみなさんの見本となれるよう頑張ります。「あっ、しんどいな」と思った時には、周りにたくさんいる仲間を頼っていき、一緒に頑張って乗り越えて準備していきましょう。一人一人が集団をつくり、集団の中でも活躍できる一人一人が多く育つ川島中であります。全員で共進していきましょう

2Bの仲間の頑張り清掃や日常生活を全力で取り組む仲間のおかげで支えられてきました！



登校清掃ボランティアに参加してくれた人。参加した人によって川島がより綺麗になりました



おはよう日に参加をし、朝を盛り上げてくれた仲間



これからの三カ月、沢山共進をし、来年のために準備していきましょう



2028年も、仲間と支え合い、励まし合って、「共進」していきましょう！！